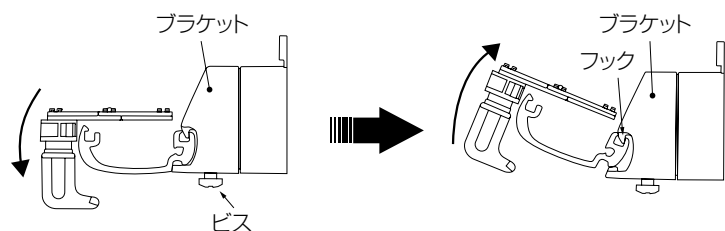


## ■ ヘッドレールをブラケットから取外す場合

- ファブリックを外し、ブラケットのビスを緩め、ヘッドレールを矢印の方向に上げて取外してください。



## ● 操作方法・お手入れ方法

### ■ベインの回転

- 光の量を調節するためにベインを回転させるにはワンドのグリップを回転させてください。

**お願い** 回転が止まったら、それ以上無理に操作しないでください。

### ■レース生地の開閉

- レースを開閉する場合は、コードを引いてください。

**お願い** 開閉の際は、まずベインを回転させ、光量が最大の状態にし、ゆっくりと操作を行ってください。

### ■お手入れ

- 普段のお手入れは、小型掃除機の吸引力を弱くして、ホコリを吸い取るか、(布が引っ張られないように十分注意をしてください) 羽根バタキで定期的にホコリを払ってください。  
シェード生地上部の端からベイン2～3枚程度の幅で横方向にホコリを払って行ってください。  
(縦方向にホコリを払わないよう注意してください)
- 汚れがひどい時には、できるだけ早く、中性洗剤を水で薄めたものにタオルを浸し、絞ったもので、汚れを軽く叩くようにしてください。  
その際、裏から乾いたきれいなタオルをあてがってください。  
自然乾燥させた後、残った洗剤を、十分ぬらしたタオルでやさしく拭き取ってください。  
(強くこすると生地を傷める可能性がありますのでご注意ください)
- しわをとるには、小さい面積の場合は十分ぬらしたきれいなタオルを当ててください。  
その際、裏から乾いたきれいなタオルをあてがってください。  
面積が広い場合はハンド・スチーマーをシェードの後ろから、上から下へ縦方向にゆっくり当ててください。  
しわが深い場合は何回か繰り返してください。  
どちらの場合も羽根を開いた状態で行い、終わった後は自然乾燥させてください。  
シンナー・ベンジン等は使用しないでください。

**お願い** お手入れをする際は使い捨ての手袋をはめてください。又、しわを防止する為、必ずシェードはつるしたままにしてください。



### 注意

- シェード本来の目的以外に使用しないでください。
- ヘッドレール、ファブリック等に物を吊り下げないでください。
- シェード本体を直に引っ張らないでください。
- 子供がコード・ワンドで遊んだりすると大変危険です。特にご注意ください。
- 開閉の妨げになるものはシェードのそばに置かないでください。

## 取付け・取扱い説明書


# HunterDouglas

## LUMINETTE®

Window Shadings

### ルミネット・シェード

この度は、ハンター・ダグラス ルミネット・シェードをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。


お取付け、ご使用前にこの説明書の下、各注意および各記述中の  注意・お願いの表示に留意しながらお読みいただき正しくお取付け、ご使用くださいますようお願いいたします。



### 注意

- 付属部品のブラケットは残すことなく、全て使用してください。  
ネジは、取付け強度の安全確認のない限り、付属品以外のものを絶対に使用しないでください。
- 部品類を省略した場合や、規格外品を使った場合、所定の取付け強度等基本的な品質が損なわれ故障の原因となります。
- ブラケットの取付けは、ネジが木棧等の下地に確実に固定されるよう注意してください。
- 固定が確実でない場合、シェードが外れて落下し、重大事故となります。
- 本来の調光シェードとしての目的以外に使用しないでください。
- 物を吊ったり、ぶら下がる等の誤った使い方によっては、落下事故等重大事故の原因となります。

この説明書の中には、必要に応じて下記の表示があります。

-  注意：注意を怠った場合シェードが落下する等、事故の原因になる重要な注意点を示しています。
- お願い：厳守していただかないと故障などの原因となる注意点を示しています。

日本ハンター・ダグラス株式会社  
Hunter Douglas Japan Limited

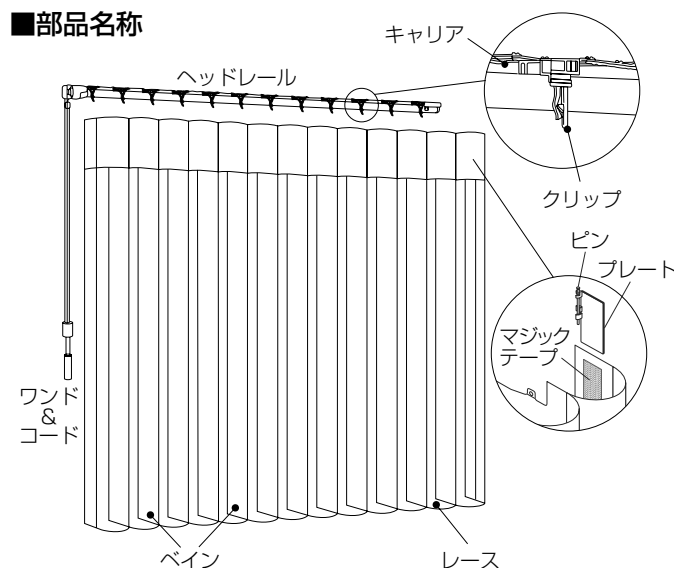
東京本社 Tokyo Headquarter  
〒140-0011 東京都品川区東大井2-13-8 ケイヒン東大井ビル2F  
Tel:03(5762)4826 Fax:03(5762)4801

茨城工場 (ISO9001認証取得) Ibaraki Factory  
〒311-3436 茨城県小美玉市上玉里50-138  
Tel:0299(26)8566 Fax:0299(26)8825

www.hunterdouglas.jp

# ● 部品名称 ..... まずはじめに、部品の確認を行ってください

## ■ 部品名称



## ■ 梱包内容

部材・部品	個数	備考
ファブリック	1~2枚	
ヘッドレール (ワンド&コード付き)	1本	
正面付用ブラケット	2~8個	
天付用ブラケット	2~6個	
ビス	ブラケット数×2	
スペーサーブロック	2~18個	

## ■ ブラケット数

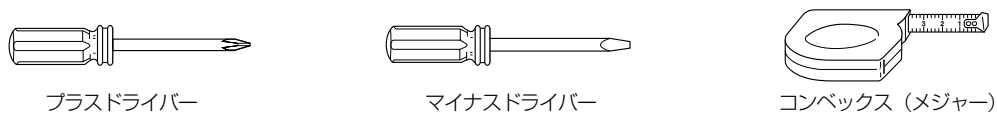
注文幅	ブラケット数	注文幅	ブラケット数
305~1016	2個	2439~3937	6個
1017~1778	3個	3938~4875	8個
1779~2438	4個		

## ■ オプション

部材・部品	個数	備考
エクステンションブラケット (カバー、ビス付)	2~6個	

# ● 取付方法 ... 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 の順序にしたがってお取付けください

## ■ 使用工具



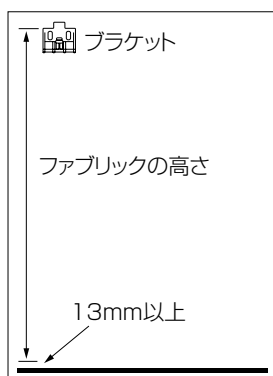
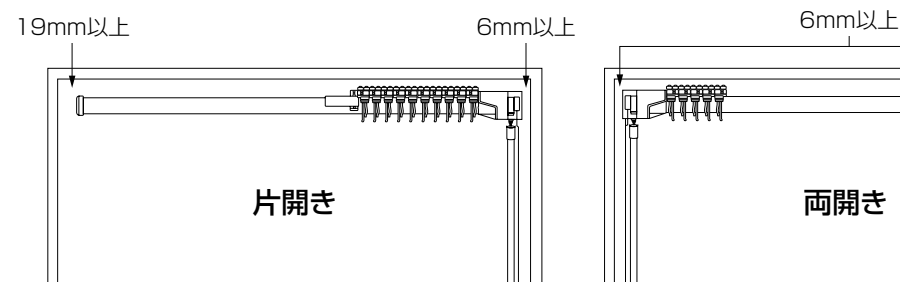
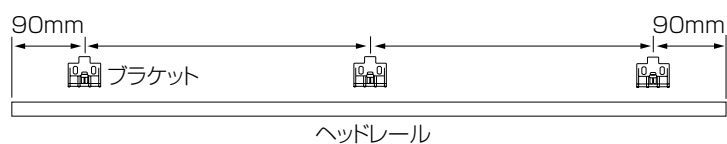
## 1 開封する

- 箱の中から包装されている、ルミネットシェードを取出してください。
- ファブリックは筒に巻いてあります。手順5まで巻いてある保護ビニールをはずさないでください。
- 筒の中から、ヘッドレール (ワンド&コード付き)、ブラケット等を取出します。

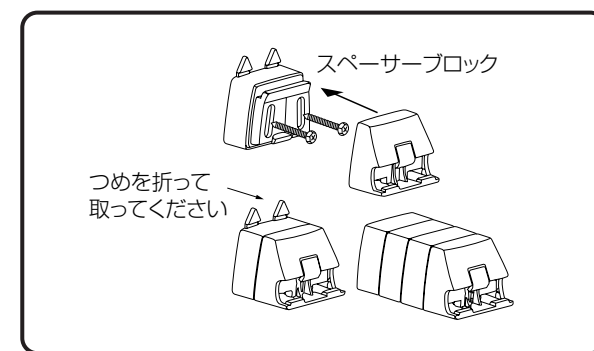
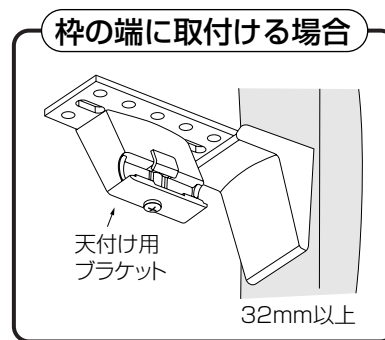
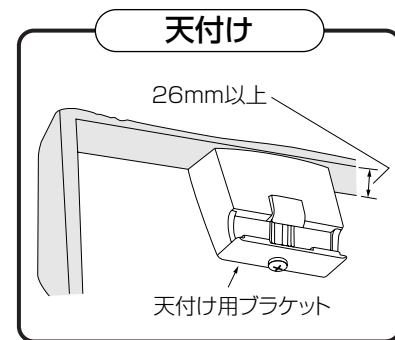
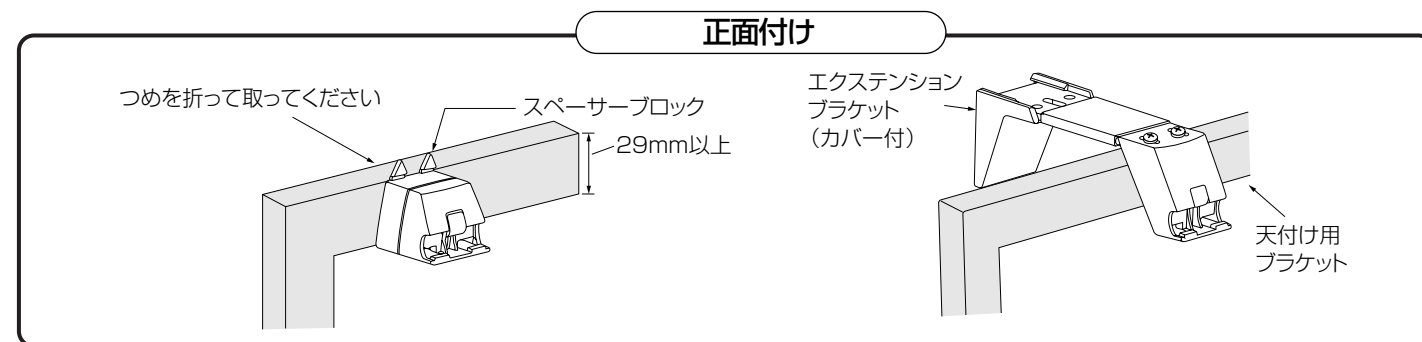
**⚠ 注意** ブラケット数は、ご注文の幅によって異なりますので、上の表で確認してください。

## 2 ブラケット取付け位置を決める

- 3個以上のブラケットを使用する場合、中間のブラケットの間隔を均等に割り振ってください。
- ファブリックと床は13mm以上間隔をあけてください。
- 枠の内側に取付ける場合、ヘッドレールの両方に必要なスペースをあけてください。

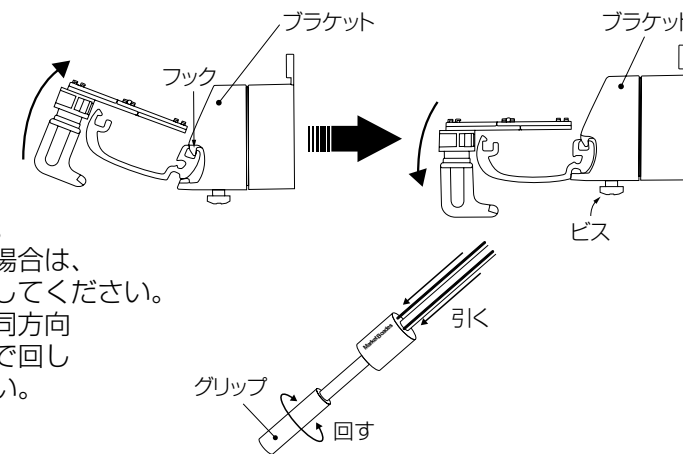


## 3 取付けビスを使ってブラケットを窓枠に固定する



## 4 ヘッドレールをブラケットにはめる

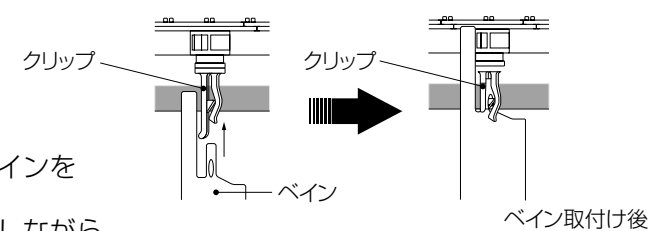
- ブラケット手前のフックにヘッドレール後方の溝をはめ込み、矢印の方向に下げてください。ビスを締めて固定してください。



**お願い** ヘッドレールが正常に動くかテストしてください。コードを引いて、キャリアがスムーズに動かない場合は、コードがブラケットに引っ掛かっているか確認してください。ワンドのグリップを回転し、クリップが1つでも同方向に並んでいない場合は、一方向に回転が止まるまで回した後、逆方向にも回転が止まるまで回してください。

## 5 ヘッドレールにファブリックを取付ける

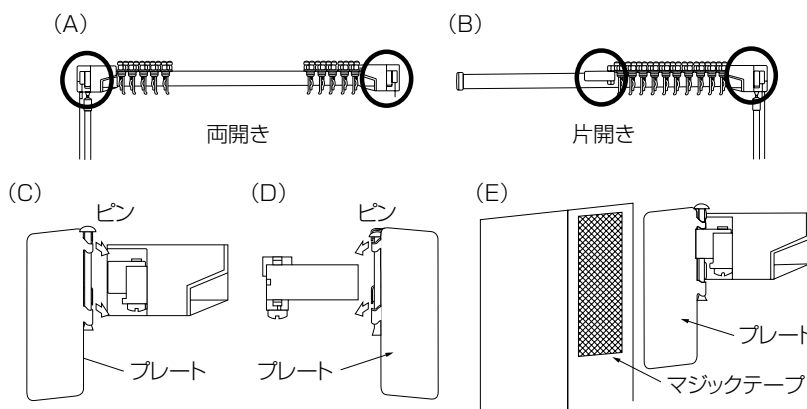
- キャリアをヘッドレールの端に寄せ、クリップが縦方向に並んだ状態にしてから保護ビニールをはずしてファブリックのベインをクリップに押し込んでください。



**お願い** ファブリックは筒ごと端に立て、筒から広げながらベインを取付けてください。筒が長すぎる場合は、ファブリックを切らない様注意しながら、余分な部分をナイフで切り取ってください。

## 6 プレートを取付ける

- ① ファブリックの両端上部にマジックテープで取付けられているプレートをいったん外してください。
- ② プレートについてのピンを図A、Bの○部についているアーム、またはエンドキャップに図C、Dのように取付けてください。
- ③ 図Eのように、プレートをファブリックの元の位置に取付けてください。



**お願い** プレートは左右がありますので注意してください。シェード生地が曲がっていたら、プレートを再度外して取付けてください。